

2019年9月24日

リコーリース株式会社

〈コード番号:8566 東証第1部〉

## グリーンボンド発行に関するお知らせ

当社は、国内市場において2回目となる公募形式によるグリーンボンド(無担保普通社債)を発行することといたしましたので、お知らせいたします。

グリーンボンドとは、企業や地方公共団体等が、グリーンプロジェクト(環境改善効果がある事業であり、再生可能エネルギー事業、省エネ建築物の建設・改修、環境汚染の防止・管理など)に要する資金を調達するために発行する債券です。

本グリーンボンドにより調達された資金は、当社の取り組む太陽光発電設備及び小水力発電設備向けリース・割賦事業に充当することを予定しております。グリーンボンドの適格性については、第三者評価として、株式会社日本格付研究所(JCR)から「JCRグリーンボンド評価<sup>※1</sup>」の最上位評価である「Green 1」の予備評価を取得いたしました。また、本グリーンボンドに係る第三者評価の取得について、環境省の2019年度グリーンボンド発行促進体制整備支援事業<sup>※2</sup>の補助金交付対象となっております。

当社は、中期経営計画(2017年度-2019年度)に定める事業成長戦略の一つに「創エネ・省エネを軸とした新たな環境分野への挑戦」を掲げており、環境分野に対してはリース・割賦事業における再生可能エネルギー発電設備などの取り扱いの拡大に加えて、再生可能エネルギーによる発電事業への投資も進めております。

グリーンボンドの発行により、資金調達手段の多様化を進めるとともに、再生可能エネルギーの普及ならびに持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

### グリーンボンドの概要

発行年限	5年
発行額	100億円(予定)
発行予定日	2019年10月(予定)
引受会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(Structuring Agent) みずほ証券株式会社 大和証券株式会社 野村証券株式会社

※1 ICMA(International Capital Market Association)が作成したグリーンボンド原則及び環境省が策定したグリーンボンドガイドライン 2017年版を受けたグリーンボンドに対するJCRによる第三者評価。当該評価においてはグリーンボンドの調達資金の用途がグリーンプロジェクトに該当するかの評価である「グリーン性評価」及び発行体の管理・運営体制及び透明性について評価する「管理・運営・透明性評価」を行い、これら評価の総合評価として「JCRグリーンボンド評価」が決定される。

※2 グリーンボンドを発行しようとする企業や地方公共団体等に対して、外部レビューの付与、グリーンボンドフレームワーク整備のコンサルティング等により支援を行う登録発行支援者に対して、その支援に要する費用を補助する事業。対象となるグリーンボンドの要件は、調達した資金の全てがグリーンプロジェクトに充当されるものであって、かつ発行時点において以下の全てを満たすもの。

(1)グリーンボンドの発行時点で以下のいずれかに該当すること

① 主に国内の低炭素化に資する事業(再エネ、省エネ等)

・調達資金額の半分以上又は事業件数の半分以上が国内の低炭素化事業であるもの

② 低炭素化効果及び地域活性化効果が高い事業

・低炭素化効果 国内のCO<sub>2</sub>削減量1トン当たりの補助金額が一定以下であるもの

・地域活性化効果 地方公共団体が定める条例・計画等において地域活性化に資するものとされる事業、地方公共団体等からの出資が見込まれる事業等

(2)グリーンボンドフレームワークがグリーンボンドガイドラインに準拠することについて、発行までの間に外部レビュー機関により確認されること

(3)いわゆる「グリーンウォッシュ債券」ではないこと

「グリーンウォッシュ債券」とは、実際には環境を改善する効果がない、あるいは調達した資金が適正にグリーンプロジェクトに充当されていないにもかかわらず、グリーンボンドを称する債券のこと

以上

**<本件に関するお問い合わせ先>**

リコーリース株式会社 経営企画部 久保、中野

Tel: 03-6204-0608 / Fax: 03-6204-0522

Email: ir@rle.ricoh.co.jp

URL: <http://www.r-lease.co.jp/>